第５号　　令和４年６月２６日

農作業特報

黒部市
黒部市農業技術会議

コシヒカリの生育は、草丈は平年並み、茎数はやや多めとなっています。溝掘りや中干しが不十分で、まだ田面が柔らかいほ場は、歩くと足跡が浅く残る程度まで、しっかり干し固めましょう。

◇コシヒカリの生育状況（6月 21 日現在：黒部市生育調査ほ平均）

	田植後日数	草丈（cm）	茎数（本）		葉齢	葉色
			株当たり	㎡当たり		
R４年	38日	39．9	23．6	481	9．5	4．3
近　年※		40．0	23．0	453	9．6	4．3

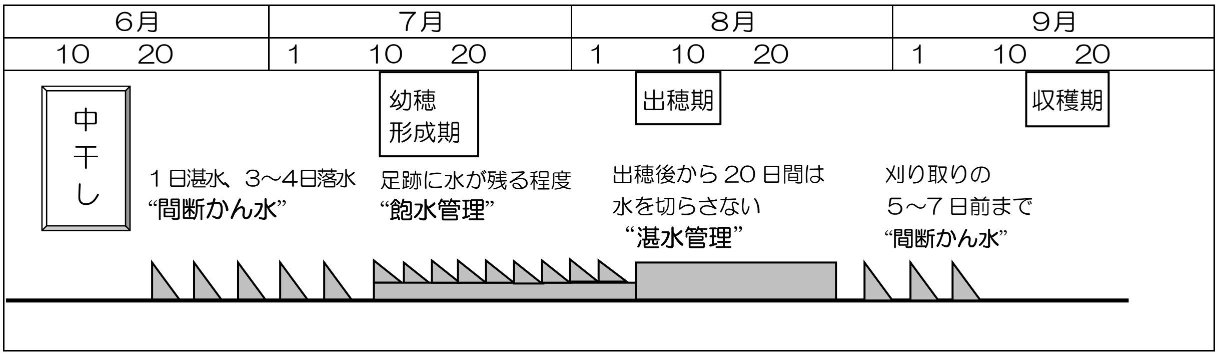
※近年（H24～R3 平均）

１．中干し後の水管理

中干し後は、幼穂形成期（平年：7月 11 日頃）まで「**間断かん水**」を行い、根に水分と酸素を十分に補給し、稲体の活力維持に努めましょう。
長期のため水は厳禁です。

◆「間断かん水」の目安　　　※湛水時はヒタヒタ水で。
乾きやすいほ場　⇒　１日湛水、２～３日落水。
乾きにくいほ場、葉色が濃いほ場　⇒　１日湛水、４～５日落水
（注）肥料を散布する場合は、湛水後に肥料散布し、その後１日で落水せず自然減水してから「間断かん水」に移ってください。

コシヒカリの水管理のイメージ



【連絡先】ＪＡくろべ営農センター　52-5615　ＪＡくろべ南部営農支援センター　54-5450
北部営農支援センター　54-0040
富山県新川農林振興センター　52-0945　東部営農支援センター　65-7220

2．てんたかく８１の穂肥

（１）一発基肥肥料栽培の場合

基本的には追肥は不要ですが、現在の葉色が４．０（砂壌土　４．２）より淡い場合は、直ちに追肥３号で7kg/10a 程度の追肥を行って下さい。

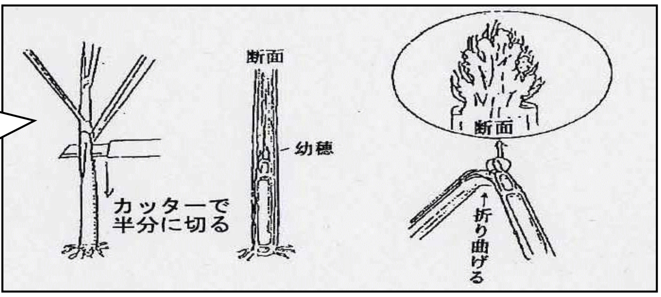
（２）分施体系の場合

１回目（出穂２５日前）			２回目（出穂１５日前）	
幼穂長	葉色	肥料名・量	時期	肥料名・量
1～2mm	４．２	追肥３号 10kg/10a	１回目施用から 10 日後	ＬＰ追肥 38 号 13～15kg/10a

※１回目の穂肥施用前に葉色が４．２以下となる場合は、３日程度早めに施用して下さい。

【幼穂確認の方法】

ほ場内で、平均的な生育の株の最も長い茎を根元から抜き取り、図の要領で確認して下さい。



３．病害虫防除

（１）カメムシ対策

雑草地のカメムシ類が多発しています。カメムシ類の生息数を抑えるため、「すみか」となる畦畔や雑草地の草刈りを行いましょう。特にイネ科雑草は穂が出る前に除草を行いましょう。また、大麦跡田なども雑草が繁茂しないように適正に管理しましょう。

草刈り運動期間　７月１日（金）～１０日（日）
一斉草刈り日　　７月２日（土）・３日（日）

＊草刈り時は防護服を着用し、刈払機などは安全な操作方法で使用するとともに、周辺の人や車などにも十分注意して下さい。
＊用水付近の草刈りは転落防止に気をつけるとともに、刈り取った草は、用水に流さないで下さい。

主要なカメムシ類

（２）随時防除

畦畔等の雑草でイナゴ類の発生が多い場合は防除しましょう。

防除時期	農薬	散布量	注意点
６月下旬 ～７月上旬	トレボン粉剤ＤＬ	３～４kg/10a	畦畔際を重点に防除する。

熱中症予防のため、こまめな水分補給を行い、体調管理に注意しましょう。